



わたしはセッコ。偉いまじょ、でござります。本当は、正一位聖彌勒なんちゃら。って地位にいますけど、わたしも正確な名前は忘れまして、リョウちゃんをはじめ、みんなもおおばーば、って呼ぶものでして。

最近はおもっすりその呼ばれ方に慣れてしまいましたわ。

このところ、リョウちゃんもお家のお手伝いを積極的にやってくれるようになって、とっても助かっております。

そんなこともあって、今日は近頃のドーナツ屋さんで、リョウちゃんのためにドーナツを買ってまいりましたわ。

あらあら、リョウちゃんったら、目を丸くしたまんま、よだれをたらして喜んでおります。ほら、お口は閉じませんと。

「おーば、お口を丸くお茶をいれてくるわー」

なんとも心強い言葉だね。

本人曰く、「おもてなしの心」というものを知って、生まれ変わったとかなんだか。

では、リョウちゃんの使用してくれたお茶とともに、ドーナツをいただきますよう。リョウちゃんは、いかにもリョウちゃんっぽくカラフルな粉のかかったドーナツを、わたしは王道の、チョコレイトドーナツを。右手に持って、ぱくつと豪快に食べるのが王道とこのまじょのこだわり。

とはいえ、地域によつては、パンをいただくときと同じように、手でちぎって食べるのがマナーとされているところもあるようです。

でも、リョウちゃんがこんなに喜んでくれるとは思いませんでしたわ。聞いてみると、実はリョウちゃん、ドーナツを食べるのは初めてだったようです。

「なんか甘い味の食べ物があるなんてー」と感動しております。

「おーば、ドーナツはなに？」

「おーばーば、ドーナツはねー」

これほどまでに感動されてしまったのは、仕方がありません。

「おーば、世界一甘いドーナツをいってあげよう」

ほんとに、とこころの顔のリョウちゃん。せつなくおもむき、

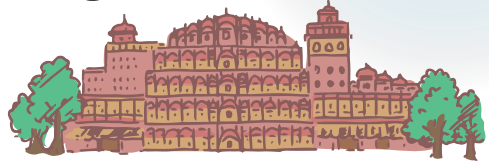
「おーば、今回お自力でほろつきーのついでにね」

と、注文をつけました。

最近、この子は自分でほろつきで飛ぶのをさほりがちなのです。

やってきたのは、インドと中国の北部の街、ジャイプール。この街では、「ジャムンジャムン」という世界一甘いドーナツを楽しむことができます。

正確には、ホール型のドーナツを、甘いシロップに漬けたんだお菓子なのですが、細かなことは気にしてはいけません。



わたしはコーヒーで、リョウちゃんはバラ茶といっしょに召し上がりましょ。

頭の先っぽまで突き抜けるような甘さですわね。何と濃厚なのでしょ。

リョウちゃんも、口に含んだ瞬間、とっても幸せそうな顔になっておりますわ。

「でもおーば、このドーナツは、ドーナツなのに丸っこい形をしているのね」

ドーナツと呼ばれるものが、みなリングの形をしているからとついで、そうでもないのです。

そもそも、リング状になっているのは、作るときに中まできちんと火が通るように、というのが目的なのです。

このグラブジャムンのように、小さいボール状のものなら中までしっかり火が通りますからね。

では、ドーナツにまつわる問題をご紹介しましょう。みなさんも少し考えてみてください。



※ドーナツの形の理由については諸説あります

★★★★★
もんだい
おおばーばの問題

一定の材料を使って、リング状のドーナツとボール状のドーナツを作ります。

Aさんは、これらの材料から12個のリング状のドーナツと、22個のボール状のドーナツを作りました。

Bさんは、これらの材料から10個のリング状のドーナツと、38個のボール状のドーナツを作りました。

Cさんは、これらの材料から、リング状のドーナツとボール状のドーナツを同じ個数だけ作り、これ以上、リング状のドーナツを作れない量の材料が少し余りました。

では問題です。Cさんはリング状のドーナツとボール状のドーナツを何個ずつ作ったでしょう。ただし、Aさん、Bさんとも同じ量の材料を余らせることなく使い、リング状のドーナツはみな同じ量の材料で、ボール状のドーナツもみな同じ量の材料で作られるものとします。

A もんだい
かいどう
問題の解答

AさんはBさんよりもリング状のドーナツを2個多く、ボール状のドーナツを16個少なく作っているので、ボール状のドーナツ8個分の材料が、リング状のドーナツ1個分の材料と同じです。

よって、もともとの材料は、ボール状のドーナツ12×8+22=118個分とわかります。リング状、ボール状のドーナツを1つずつ作ると、ボール状のドーナツ9個分の材料が必要で、118÷9=13...1なので、Cさんはリング状のドーナツとボール状のドーナツを13個ずつ作ったとわかります。

「ねえおーば、たまには素直においしいものを楽しめないの？」

つい、算数の問題を作ってしまったのはわたしのよくないくせですね。

そうね、リョウちゃん。二人で仲良くほったたを落としてましょ。



じんぶつしょうかい
人物紹介

未熟な魔女「まじょまじょ」を卒業するために日々奮闘中の、どこかおっちょこちょいな魔女。最近、すこすついろいろな魔法が使えるように。目の前のものをかわいいへびに変えるのが特技。

リョウちゃん

手厳しさもあればおおらかでやさしいところもある。なぜかリョウちゃんと気の合う「偉い魔女」。保護者役も兼ねる。

おおばーば
(本名はセッコ)